

平成 22 年 11 月 30 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行
株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は、生産活動や個人消費が弱含み、雇用回復は足踏みし、観光関連も低調に推移するなど、全体として厳しい状態が続いている。

生産活動は、電子部品関連の一部に調整の動きがみられ、食品関連は伸び悩んでいる。個人消費関連は、大型小売店（百貨店・スーパー）販売額が前年を下回り、新車（乗用車・軽自動車）販売台数もエコカー補助金終了の影響により、大きく落ち込んでいる。投資関連では、公共工事、住宅着工が減少した一方、民間建築工事は増加したものの、依然として低水準。その間、観光入り込み客数は団体ツアー客の落ち込みなどにより、前年を下回った。

【生産活動】 … 弱含み

電子部品関連は、一部に生産調整の動きがみられる。

10月の**生コン生産（出荷量）**は、民間工事向け出荷は前年を上回ったものの、公共工事向け出荷が前年を下回り、全体で前年比 3.5%減となった。

10月の**紙パルプ生産**は、パルプの輸出が増加し、44.9%増と 5 カ月連続で前年を上回った。

木材関係は、住宅建設向け需要が低調なことから、製材品が生産、出荷ともに低迷している。

焼酎の生産・出荷は前年割れが続いている。

9月の**かつお節生産**は、2 カ月ぶりに前年を下回った。

【畜産関連】 … 一部に持ち直し

肉用牛（和牛）の枝肉相場は低調に推移する一方で、10月の子牛価格は前年を上回った。豚肉相場は前年を上回っている。ブロイラー相場はもも肉が前年を下回る一方で、むね肉は堅調に推移。鶏卵相場は前年を上回る水準で推移している。

【消費関連】 … やや悪化

9月の大型小売店（百貨店・スーパー）販売は、前年に比べ休日が一日少ないことに加え、厳しい残暑の影響で秋物衣料品の動きが鈍く全体で3.3%減と2カ月連続で前年を下回った。

10月の乗用車新車販売台数は、エコカー補助金制度が終了となった影響により、22.2%減と15カ月ぶりに前年を下回った。車種別にみると、普通車が0.8%減とわずかな減少にとどまったものの、小型車が35.7%減と前年を大きく下回った。また、軽自動車も16.2%減と8カ月ぶりに前年を下回った。

【観光関連】 … 低調

10月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、7.2%減と8カ月連続で前年を下回った。各地区とも団体ツアー客が減少するとともに、大会関係が落ち込んだ。種子島・屋久島地区は団体客が伸び悩むとともに、豪雨や台風の影響により前年を下回った。10月の主要観光施設入場者数は一部の施設で利用・入場者数が前年を上回った。

【投資関連】 … 低調

10月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を下回った。

9月の民間建築工事は、件数、床面積、工事費予定額のすべてにおいて前年を上回った。9月の新設住宅着工戸数は、持家が増加したものの、貸家、分譲が減少し、全体で15.5%減と3カ月ぶりに前年を下回った。10月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、前年を下回った。

【貿易関連】 … 輸出は前年を上回った

9月の**輸出額**は、半導体等電子部品、タイヤ・チューブが前年を上回り、全体で20.9%増と2カ月ぶりに前年を上回った。**輸入額**は、原油及び粗油が前年を下回り、全体で11.6%減と3カ月連続で前年を下回った。

【雇用情勢】 … 足踏み

9月の**有効求人倍率**は、前月を0.01ポイント上回る0.44倍となり、やや改善したものの雇用回復は足踏みしている。

【金融情勢】 … 低調

資金需要は、総じて弱含んでいる。

【企業倒産】 … 低水準で推移

10月の**企業倒産**は、件数が5件と前年同月（5件）と同数、負債額は29億24百万円と前年同月（5億28百万円）を上回った。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)鹿児島地域経済研究所 (Tel 099-225-7491)